

## 痙縮外来の流れ

### 患者・家族

- 1 お電話にて、  
外来予約を  
お取りください  
**外来予約**  
**04-7186-7560**
- 2 受診時に紹介状  
(診療情報提供書)  
をご持参ください。

### 医療機関

- 1 診療情報提供書を  
FAXください。  
**FAX番号**  
**04-7186-7038**
- 2 ご予約を  
お取りします。

外来(毎週金曜日)受診

ボツリヌス療法予約

ボツリヌス療法

再診



その人らしさを取り戻す  
充実したリハビリテーションを  
提供いたします



院長 加藤 泉

#### 略歴

2005年 金沢医科大学卒業  
2008年 昭和大学病院臨床研修 終了  
同年 昭和大学リハビリテーション科 入局  
2014年 流山中央病院 リハビリテーション科  
2019年 流山中央病院附属  
泉リハビリテーション病院 院長

#### 専門分野

リハビリテーション一般(資格・専門医)  
リハビリテーション医学専門医  
義肢装具適合判定医  
身体障害者福祉法第15条指定医  
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士



医療法人社団曙会 流山中央病院附属  
泉リハビリテーション病院  
IZUMI REHABILITATION HOSPITAL

TEL.04-7186-7560  
FAX.04-7186-7580

〒270-0119  
流山市おたかの森北3-23-12  
<https://www.izumireha.jp>

## 痙縮治療のご案内

Botox treatment



医療法人社団曙会 流山中央病院附属  
泉リハビリテーション病院  
IZUMI REHABILITATION HOSPITAL

## 痙縮(手足のつっぱり)の 症状と治療

- 脳卒中の後遺症の一つに手足の麻痺があります。
- 麻痺のある方の多くは、痙縮というものを生じており、腕や手は曲がって伸ばしにくくなり、足はつっぱり、人によってはガタガタと足が震えるような状態になっています。
- 痙縮が強いと手・足が硬くなり動かしにくくなり、リハビリテーションを行っても効果が出にくくなります。
- 拘縮の治療は、リハビリテーションの他に装具や飲み薬、ボツリヌス療法などがあります。
- ボツリヌス療法は痙縮の強い筋肉に注射をすることで、痙縮を和らげ、手足の固さや、つっぱりを楽にする方法です。



## ボツリヌス療法の留意点

- 麻痺自体を改善するものではありません。
- ボツリヌス療法は注射のために診察し、その翌週以降に注射を行い、注射をした2週後に再診と3回診察が必要となります。
- ボツリヌス療法は概ね3~4ヶ月は効果が持続すると言われており、定期的に注射を続けることが多いです。
- ボツリヌス療法だけではなく、リハビリテーションを併用することが望ましいです。
- 診察・検査結果から、ボツリヌス療法以外をお勧めする場合があります。

### ボツリヌス療法の治療費

- 部位によってもかわりますが、当院で行う治療は保険が適応されます。
- 通常、1割~3割負担で治療が受けられます。
- また、各種医療費の助成があることもありますので、お手持ちの受給者証を受付にご提示ください。

## 手足のつぱりに お困りではありませんか

- 肩やひじが固まったようになり着替えや入浴に苦勞する
- 手首やひじが曲がったままでものがつかみにくい
- 手の指が曲がったままで手洗いや爪切りがしにくい
- 爪が手のひらなどに食い込む
- つま先立っててかかとがつかず歩きにくい
- 足のゆびが曲がったままで体重がかかると痛みがある

